



年1回発行
発行所
〒160-0022 新宿区新宿6-1-1
東京医大看護専門学校
同窓会
(03)3351-6141(内308)
東京医科大学看護専門学校
同窓会郵便振替
口座番号 00120 118268

同窓会

新役員紹介

看19 山下 恵子



この度、同窓会の新役員として会計と新聞係を担当することとなりました。就職をして10年以上が過ぎましたが、同窓生でありながら同窓会の活動には、今まで無縁の状態でした。その為運営について何も知らない立場でした。実際に役員会に出席をしてみると様々な仕事があり、今までの役員・幹事の方々に感謝しなければならぬと思いましたが、このように私に、本



看22 河原畑 尚美

この度同窓会の新役員として新任させていただきました。これまで申し訳ないほどに、同窓会に対して何もなかったために、突然役員なんて、本当に右も左もわからず、戸惑うことばかりです。しかし、この機会を生かして、同期の人をはじめ、他の同窓生の方々と交流が深められたらいいなと思っています。

本当に微力ではありますが、看護学校同窓会の発展のために努力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

看護専門学校

新教員紹介

東京医科大学
看護専門学校

専任教員 高谷 優紀子



この春、看護専門学校に入職いたしました。私は昨年まで、アメリカの大学で老年看護学を勉強しておりました。教育に携わるのは、今回が初めてです。ある看護教育の本の中でDe Young氏は、「Students can easily identify their "good" teachers and "bad" teachers, and they may even be able to distinguish some of the qualities that determine whether teachers are "good" or "bad". Yet, when these students become teachers themselves they may not find it so easy to follow in the foot steps of their good role model.



▲筆者 後列左から2番目

「揺れ動く看護教育のはざまで」我思う」
八王子市立看護専門学校
看護学科
教務主任 平田 昭子

八王子市立看護専門学校は、20数年の歴史をもつ看護学校と今年で4年目の看護学科の二課程併設校で、市の助役さんが校長です。副校長、教務主任、専任教員、事務職員を含めて13名の看護学科の教員室に勤務しています。
平成10年度は看護学科は2年全日制課程となり、准看護学科は募集中止となる為、新カリキュラム作成等で多忙な毎日です。



学生数は、1クラス40人、全学年で120人の規模です。100人単位で授業していた東医看護学の教室から考えると、学生一人一人の表情まで見える人数で、よく見えるので居眠りなどすくに見えてしまいがちです。

看護系の大学院増設の中、看護教育は大学化、短大、3年課程、2年課程、准看護養成と複雑なコースがあり、その課程の新設や廃止といった揺れ動くはざまを肌で感じています。よりよい看護婦育成を真剣に考え、教育内容の充実が定着することを願っている毎日です。

「新たな門出」
八王子市立看護専門学校
看護学科
専任教員 守屋 みゆき



平成九年四月一日より、東京医科大学病院精神神経科病棟勤務から、八王子市立看護専門学校、看護学科、専任教員就任となりました。臨床から学校へ、教育というテーマを持って、新たなスタートをさせて頂きました。病棟勤務をしているときから、日々の業務の中で基礎の大切さを感じていました。教員という立場となつて改めて動機付け、意識付け、教える育てることの難しさ、基礎作りの大切さを実感しています。

大先輩の平田教務主任より御指導を頂き、また、学生の学ぶ姿勢に刺激を受け、新しい出会いの中で私自身も勉強の毎日です。共に育つ環境作りを心掛けながら、学習の場に臨みたいと考えています。

同窓会の係では、幹事

の皆様の御配慮により、会計係より、会計監査係へと替らせて頂きました。引き続きつとめさせて頂

きますので、宜しくお願
い致します。

東京医科大学看護専門学校 学校長就任の挨拶

伊吹山 千晴



昨年秋に亡くなられた前学校長岩根久夫先生の代行として、本年3月末日まで勤めさせて頂きましたが、本年4月1日より正式に東京医科大学看護専門学校長を拝命致しました。

学校長は常に教職員や学生と共にいるべきであるという私個人の持論とは裏腹に、内科学第二講座主任教授という役職との併任であり学校長としても隔靴搔痒の感を免れ

ません。学校長として始めて卒業試験と卒業式、入学試験と入学式、さらには戴帽式などで看護学生の予期せぬ素直さを感じ、実際のところ驚いています。医療行為は本来奉仕であり、ヒポクラテスの時代よりその本質は変わることはありません。奉仕の精神は素直な心がその基本です。

看護専門学校では看護学・看護技術を学ぶことはできても看護哲学を学

ぶことはできません。同様に、医学部では医学と技術を学ぶことはできますが、医の哲学を教えるはできません。

昨今、医療行為は医師、看護婦およびコメディカルの人達から成るチーム医療として機能することが広く認識されています。医療チームを構成する医師、看護婦、コメディカルの人達はそれぞれの専門家として対等の立場にあります。ところで、卒業生諸君の職場はどうでしょうか。医療チームの一員である看護婦として仕事に納得と満足を得ていますか。

医療制度の問題もさることながら、医療現場では厳しい問題を多く抱えており理想と現実のギャップを埋めることはできないでしょう。

私は循環器学の臨床医として長い間診療に携わってきましたが、看護婦の仕事の素晴らしさと、一方で大変な苦労にいつも敬意を払って参ります。

た。診療のなかで、看護婦が最も長い時間にわたって患者と接しているうえ、看護業務の殆どは奉仕的行為に費やされています。医師は医療に対する哲学を持つべきですが、その哲学なるものはその医師の人生哲学あるいは死生観に外なりません。医師の死生観はそのまま医療に反映されます。医療の現場では医師も看護婦と同じ問題や悩みを抱えています。

看護婦の問題に戻って考えてみましょう。看護専門学校に入学した時の素直な動機、戴帽式の感激などを思い起こして下さい。もう一度自らの生き方を見つめつつ絶えず向上を計るよう努力する意識を持ち続けることが現状では大切な事ではないでしょうか。立派な看護婦となるためだけに、実のある人生を送るためにも毎日の微々たる精神的進歩を信じることは素晴らしいことだと思います。



カリキュラム 改正について

東京医科大学看護専門学校
教務主任 黒坂 知子

同窓生の皆様、お元氣
でおすごしでしょうか。
今回は、今年4月に行な
われたカリキュラム改正
について、ご報告します。

前回改正より7年目で、
カリキュラム改正が行な
われた背景には、少子・
高齢社会があります。高
齢化に伴い、看護サービ
スの拡充や看護職員の資
質向上が必要になったこ
とや、少子化に伴い、優
秀な看護職員の人材確保
が必要となってきたこと
です。

改正の主な内容として
は、次のようなものがあ
げられます。

- 1 精神看護学と在宅看護論の新たな設定
- 2 専門分野が、7つの科目となりました(基礎看護学、成人看護学、小児看護学、老人看護学、母性看護学、精神看護学、在宅看護論)。尚、本校におきましては、在宅看護論ではなく、地域看護学として扱っています。

2 単位制の導入
将来、大学や短期大学

との単位の互換性が考えられていきます。

3 教育科目による規程から教育内容による規程へ

今まで科目名まで規程されていましたが、教育内容を含んでいけば、各校で独自の科目名を設定してよいことになりました。

この他、教員数の変更(専門領域毎に配置)や、施設・設備の充実などもあげられます。

これを受けて、本校でも精神看護学や地域看護学を新たに設定したことは勿論ですが、論理的思考や生活環境論などの科目も設定致しました。施設・設備面では、今夏に地域看護学の校内実習室を新たに造るべく、実習室の改築を行いました。また、文献検索などを充実させるために、図書室にコンピュータを3台設置致しました。

制約はいろいろとありますが、少しでもよりよい教育を行うために、教職員一同努力しておりますので、今後とも、同窓生のご支援をよろしくお願い致します。



戴帽式を終えて

33回生 藤本 奈宝美



戴帽式式場

戴帽式は、実習着を着てナースキャップをかぶる日。少しだけ看護婦らしい格好をして、みんな写真をとる。私にはその程度の印象しか残らなかった。

しかし、初めての臨床実習を終えた今、少し感じ方が変化してきている。戴帽式では先生方に「一本留めて頂いたピンを、実習中は何の有り難みもなく無造作に留めていた。そして、これから看護婦

になっても無造作にキャップをかぶる日々が続くのだろう。

しかし、私たちはそのような日々の中にも「戴帽式」という看護の心の原点とも呼べるものを持つている。戴帽式やナースキャップが廃止されつつある今、戻るべき原点を持つ有難さを、臨床実習を通して感じるようになった。

ロサンゼルス 研修報告

33回生 石田 美紀

9月20日、我々33回生は、研修のためアメリカはロサンゼルスを訪れた。

本研修では、アメリカの医療事情・看護事情に触れ視野を広げることとを目的とし、様々な医療施設を視察してきた。例年の視察先である日系引退者ホーム、UCLAメディアカルセンター、ロサンゼルス小児病院に加え、今年にはアナハイム記念病院の外科と救急救命室も訪問することができた。

我々が特に衝撃を受けたのは、看護体制の水準の高さである。また、一

日12時間労働の勤務体制や、私服という勤務スタイルも、非常に新鮮に映った。

この研修は、それぞれが自分の目指す看護を考えるうえで貴重な体験となるであろう。



八王子医療センター 看護部長就任挨拶

森川 昭美

JR高尾・京王線高尾駅から、バスを利用し、なだらかな坂を上ること約10分、緑に映えるレンガ色の建物が八王子医療センターです。東京医科大学の3番目の病院として昭和55年に開設され、多摩地域の中核をなす医療機関であり地域住民に深く貢献しています。

私は、ここセンターの

看護部長に任ぜられ6月1日付をもち着任致しました。

新宿の臨床では、主に外科系を経験し、また教育、業務に関わり、多くの皆様にお世話になりました。特に同僚と部下に恵まれ楽しく仕事をさせて頂きました。この場を借りまして深く感謝致します。



南5階の汚く長い病棟を走り回ったこと、新病院引越しの準備で眠れなかった日々などは懐かしさで一杯です。今後とも御支援・御指導お願い申し上げます。

当センターは現在500名の看護職員の内、卒業生は約1割弱であり部長1名は角田(旧姓)吉川/2回生、主任3名堀間(旧姓)浅野/20回生、森田・坂本が活躍しております。今後は新宿病院との交

流を深め、研修や共同研究などを企画し、八王子医療センターの看護の質の向上を図り、地域住民のニーズに応えたいと思います。

**八王子医療センター
看護副部長就任挨拶
別2 小野寺 三喜子**

この度6月1日付けで、
八王子医療センター、副看護

副部長として就任いたしました。自己の可能性に再び挑戦する機会を頂きました事を感謝し努力してまいりたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い

いたします。
学生時代を含めると、新宿に住んでなんと20数年、しっかりと根をはった所に今回の転勤の話で、一番驚いたのは本人自身

でした。しかしこの辺で、都会を離れ緑を吸収してきなさいという天の声かなと思ひ、その任を引き受ける事を決意しました。八王子の良さはなんといつても広大な敷地と緑の多さです。特に看護部の目の前には私の大好きな櫻があり、就任した6月には艶やかな緑の葉をみせてくれました。

や、学校訪問で四苦八苦の毎日です。同窓生の皆さんもぜひ八王子で働いてみたいという方がいらしたら、私に声をかけていただけますでしょうか。ジュニアプライドのように八王子に嫁いだ私達に幸多かれと祈って下さいね。

来る10月17日

**同窓会主催講演会
開催される**

あなたが輝く
コミュニケーション術
田中さだ子先生

看19 長谷川 知子



私がミセスTこと田中さだ子先生に初めてお会いしたのは一昨年の六月、ナースプラザの教室でした。実習指導者研修のカリキュラムに組み込まれた「女性の生き方」という特別講義の講師としていらしたのが先生でした。人間として、女性として、後輩を指導するものとして、いかに充実した毎を送るかという先生のお話は実に楽しくおもしろく、また先生ご自身不思議な魅力を持っていらっしゃる方でいつの間にか私たちは先生の世界に引き込まれていました。今回もっとたくさんの方に先生の魅力を感じてほしい、そしてもっと輝いた毎を送ってほしいとの思いで先生に講演をお願い致しました。

先生のお話は、自分を知るための体験学習をまじえながら新鮮な気持ちの中ですすんでいきました。対人間の仕事をしている私たちにとってコミュニケーションは毎日の中で非常に大きな位置をしめています。数秒で決まってしまう第一印象、入院患者さんを迎える時、カウンターごしに声を掛けられ顔をあげた時、意識せずに自然に表情豊かに挨拶できるようにありたいと思ひました。体験学習では自分の再認識と新発見に笑い、驚き、まるで通信簿を見せ合うようにお隣り同士のぞき合う姿も見られました。

そんな和やかな雰囲気の中、ミセスTの世界にいつの間にか引き込まれていった方は少なくなかったのではないのでしょうか。

私見ですが、八王子の当面の課題は優秀な新卒者を確保することです。その為に馴れない面接



お詫びと訂正

平成8年12月発行の同窓会便りにおいて誤った記載がありました。この場をもって深くお詫び申し上げます。

第5代学校長 岩根久夫先生
×第5代学校長 岩根久雄先生

大学病院情報

阿部満子副看護部長

就任の挨拶



▲中央が筆者

同窓生の皆様いかがお過ごしでしょうか。平成8年12月付けで副看護部長(教育担当)の任を承りました。病棟婦長とは違った責任の重さを感じております。

医療ニーズが変化している現在、選ばれる病院として医療・看護の質が高くなければ、生き残れないという厳しい状況の中で、患者さんに満足して頂ける病院、働く看護婦にとって魅力ある職場作り、東京医大の看護の質を高める為の院内教育の工夫等、課せられてい

る役割の大きさに自分の非力さを感じます。一緒に働く看護婦と共に東京医大の看護の理念「温かな心のこもった看護」を具現化できるよう今は着実に歩んでいきたいと考えております。また看護部が卒業生にとっても気軽に声をかけやすい場であり、看護婦にとってもよりどころとなれるように努力していきたいと思っております。

* * *

* * 新婦長紹介 * *

進2 鳴海 礼子



同窓生の皆様こんにちは。私はこの4月に18階東病棟の婦長を任じられました。

主任として異動し、約2年たち、スタッフや先生方からは「主任さん」と呼ばれて、名前の一部の様になってたせいか、婦長になって数ヶ月たった今でも、「主任さん」と呼ばれてついつい返事を

してしまい、まだ「婦長さん」と呼ばれる事に対してすぐつたさを感じるときもあります。スタッフの平均年齢が若く、世間の話題にはついていけない時もありますが、年齢差を超えて病棟を良くしていこうという気持ちは一緒なので、みんなに協力してもらい一生懸命がんばっています。

看護13 坂井 都美子

突然の人事発表に驚きと戸惑いの中、若いスタッフ達に励まされ3か月過ぎようとしています。消化器外科病棟で主任がいなくてやっつけているか、毎日不安で食欲もなく眠れなかった2か月、少しは落ち着いたかなと思える最近ですが、まだまだ緊張の日々です。なのにちっとも瘦せません

で、学生の頃の私しか知らない人はビックリの大きな体です。ここ数年、同窓会の役員やなにやからと引き受け、自分の頭の鈍も追えないのに……とブツブツ独り言も多くなりました。大きな溜め息と同時に自分の力の無さを痛感しています。でも、「今はこういう時期、これを乗り切ればまた違った自分、違う世界に逢えるかも知れない。」と、自分に鞭を飛ばし、周りの方々に迷惑をお掛けしないよう頑張っています。

看護18 高城 由紀



同窓生の皆様そして18回生の皆様、お元気で御活躍の事と思います。私は、本年4月1日より14階西病棟(整形外科)の婦長に任命され就任致しました。私のような未熟者に婦長の役割りが担えるのだろうかとその責任の重大さに身の引き締まる思いです。今は、戸惑いと不安をも抱きながらの毎日をご一緒しております。とりあえず、肩の力を少し抜いて、目の前にある課題から一つ一つクリアしていきたいと思っております。



新任紹介

看15 高野 道子



研修の留守をドキドキの毎日で預りました。その間に少しずつ管理業務を覚え、又「主任さん」という声で自分呼んでいると自覚して振り返ることもできる様になりました。

15回生の皆様、お元気でしようか。

6月より18西病棟に異動となり、主任となりました。自分が管理職をしているなんてとても不思議な気がしてなりません。肩の上に重荷が2つ3つ

つづいていような感じですが、体力には多少自信があるのでなんとか頑張っていきたいと思えます。

応援して下さいね。

看19 長谷川 知子

成人病棟へ異動して4年目、大人の患者さんらしくに会話もできなかつた私が「主任さん」と呼ばれる立場になるとは思っていませんでした。主任となつて間もなく、部長の1ヶ月半という長期

まだまだ余裕のない毎日ですが、そんな中で楽しみ驚喜ながら成長していきたくと考えています。

看19 谷坂 さとみ

東京医科大学病院に就職して12年の月日が経ちました。長いようでも振り返ると、駆け足で来たかのごとく時の経つ早さを実感しています。昨年、住み慣れた寮を出て、本当の意味で一人暮らしを始めました。騒がしい新宿区から静かな杉並区へと移り、安らぎの時間が増え満足しています。(時々淋しくて観葉植物に話しかけてしまうこともありすが……)

現在は主任として勤務

看22 河原畑 尚美

していますが、責任の重さとは裏腹に役割が見出せず、海中クラゲのように病棟をフラフラ・ウロウロしている状態です。果たせない役割に憂鬱になる毎日ですが、同級生やスタッフに助けられながら頑張っています。

今年の4月から、9階西病棟で主任になりました。早いもので、就職して10年目になりました。就職してからずっと今の婦人科病棟に勤務しています。これが私の強みでもあり弱みでもあると思います。主任としてはまだまだで、とくに今年はいよいよ変則三交替制のモデル病棟となり大変なこともあります。部長やスタッフに支えられながらがんばっています。



平成8年度 会計報告 (平成8年5月1日~平成9年4月30日)

〈収入〉

項目	金額
平成7年度繰越金	6,833,541
日産生命繰越金	1,081,226
寄附金	
(内訳) 病院・看護学校	327,400
郵便口座	526,000
現金	14,500
同窓会費(31回生)	880,000
利息	
(内訳) 日産生命	865
さくら銀行	5,189
合計	9,668,721

〈支出〉

項目	予算	支出	予算残高
本部会費	450,000	346,758	103,242
同窓会便り	500,000	270,268	229,732
名簿係	400,000	5,200	394,800
講演会	20,000	6,000	14,000
郵便口座手数料		9,170	
合計	1,370,000	637,396	741,774

〈収入〉 〈支出〉 (平成8年度繰越金)

9,668,721 - 637,396 = 9,031,325

【繰越金内訳】 フローレンス基金(日産生命) 1,082,091

さくら銀行 7,949,234

会計 岡本鈴子 守屋みゆき

会計監査 高城由紀 関口淳子 山下美代子

平成9年度同窓会予算案 (平成9年5月1日~平成10年4月30日)

収入予算案

項目	金額
同窓会費	850,000
その他	6,000
前年度繰越	9,031,325
合計	9,887,325

項目	予算	内容
名簿係	2,000,000	名簿管理費 運営活動費 交通費 名簿発行
講演会	400,000	運営活動費 講演
同窓会便り	500,000	印刷代、郵送費、切手、ハガキ代、 お礼金、運営活動費、交通費
本部会費	350,000	幹事会費、卒業記念費、印刷代、 お花代、運営活動費
合計	3,250,000	

なつかしの



生涯青春の気概で

吉岡 敏子

先生コーナー

懐かしい東京医科大学看護専門学校同窓生の皆様お元気ですか。早いもので新卒を離れ、かれこれ5年になろうとしています。何もわからないままに東医に御世話になったのが看護学校卒業後6

年目でしたから四半世紀近く過ごさせて頂きました。

個性的な6回生の皆様入学と同時に私の教員生活がスタートしました。以来多くの同窓生の皆様との出会いに刺激され、学ぶ必要に迫られ、振り返ってみれば5年毎に学校に行ったり、通信教育で学んだりの日々でした。新宿西口に学校が有った頃には、寮も近く、スリッパで通学(?)、綿いれのはんてんを着て授業に出て注意を受けた方もあったでしょう。

12回生からは学生数が多くなり、地下教室にぎゅうぎゅう詰めで気分が悪くなった人も出るくらいでした。でも、一人一人がよく見え、顔も名前も性格もわかっていたと思います。それだけに心がかよいあつていました。寮で夜遅く送ごそこそしているといつては何かの虫のように言われたりしてとても悔しがっていた顔が浮かんできます。そんな思い出多き皆さん！お元気で活躍のことと

同窓生、そして9回生の皆様お元気ですか。今回、私は幸運にも平成9年度の日本精神科看護技術協会の第1回認定看護婦試験に合格することが出来ました。しかし、その分、責任を果たさなく

認定看護婦が誕生しました



精神科認定看護婦の資格を修得して

進9 大矢 幸子 (旧姓 金子)

ではと感じています。最近の社会情勢の変化に伴いストレスが増大し、精神衛生が重要視され、精神看護の果たす役割は大きくなっていきます。そんな中で、今回の資格を修得しましたが、実際は

療技術短期大学に来て3年が過ぎ、やっと学校の様子が見えるようになってきました。今年の4月から改定カリキュラムとなり、現在移行期のため少々混乱気味ではありますが、看護教師はベテランぞろいで皆さん悠々としたものです。

今まで保健所実習や老人保健施設や訪問看護の実習等に関係した経験を生かし、また保健婦の資格を生かして活躍できる立場になりました。在宅看護に取り組んでおられる卒業生の皆様、非お話を聞かせ下さい。

私も若さあふれる学生諸氏から生命力を吸収しながら益々元気に人々の健康のために貢献できたいと念願しております。

まだこの制度下で何をすべきか取り決められたものがなく、私自身模索している状態です。しかし、せっかくなので修得したのですから病院に貢献出来る様努力して行きたいと思っています。まだ始まったばかりで勉強中ですがよろしくお願致します。



別2 目下 早苗

としては、複雑な思いもありません。

4月4日、上野公園は満開の桜でした。卒業以来、24年振りの東京の春。次男が東京の大学へ入学出来たのを機に、洗る夫を説き伏せ、夫婦で入学式に出席しました。有楽町の東京国際フォーラムでの式典は、それは感動的なものでした。(全国560もの大学の中から、よくぞ本学を選んで下さった。教職員一同期待に応えるよう努力したい)という旨の学長の祝詞を聞き乍ら、いつしか、教え子達のことを想っていました。

私は今、衛生看護科の専攻科で看護教育に携わっています。先般の准看護成停止決定は、看護界の長年の悲願であり、私とて看護婦の一人として誠に喜ばしいことでした。しかし目の前の生徒達や親の願いを肌で感じる身



▲中央が筆者

が少なからずいることに日々感謝しつつ、よくぞ看護職を選んでくれた。よくぞ本校へ入学してくれたという気持ちも忘れ

ず、微力を尽くしたいと思っています。

進6 高木 和代

看護学校を卒業して、すでに15年以上の年月がたっていますが、6回生の皆様方、お元気でしよ

私は今八丈島で助産婦として働いています。月に5〜6人位の分娩があり、のんびりとした看護ができます。

八丈島は人口9千人位で、病院は一つだけです。内科医院が2つ、眼科医院が1つあります。島は暖かいし、海に囲まれ、花がありと自然に恵まれた所です。ダイビングにも、最適です。島に来た

のは、のんびりと仕事が出来たのと、何か私にも出来る事があるのではないかと考えたからです。

与えられた仕事はやりがいがあります。しかし良い事はばかりではなく、どこへ行っても知った顔があるというところは少し疲れます。島の医療については、水準が低いと思います。重症患者や手術を要する患者は、ほとんど東京に送られます。看護についてのギャップはありません。今度は外国へも行つて、仕事してみたいと考えています。無理かしら？

私は学生時代と変らず悩んだり、笑ったりして頑張っています。いつか同窓会を開き6回生の皆様に会いたいですね。バイバイ

進9 丸山 宏子

地元の高校を卒業後、東京での看護学校及び看護婦としての18年間の生活では沢山の思い出がありました。しかし、去年の冬、突然の父の病で介護の為、生まれ育った新潟での生活が始まりました。

現在は市役所で委託されている、在宅介護支援センターに勤務しています。超高齢社会に突き進んでいる現在、在宅介護支援センターの役割は大変に重要であり要介護高齢者とその家族のニーズに対応し、公的サービスが総合的に受けられるよう各機関との連携をもちながら支援活動を展開しています。

東京医大での教育課程、臨床経験で学んだことを仕事に生かし、そのことでの自信、誇りとして今後も自分の持っている力



著3 高橋 和子

を十分發揮して、頑張つて行こうと努力しております。

「鍋を下さい」。頭と顔とデコボコになったIさんが、看護婦室に來た。彼は受刑者で脳腫瘍の為、脳外科病棟に入院した。治療後精神的フォロー目的で精神科へ転科したが、再手術が必要で、当科での術前検査や、手術が決まり、禁食が続いていた。前後の状況より、鍋をほしいと空腹を訴えた事がわかった。鍋はないけれど治療が済めば、美味しく食べられる事を伝えると素直に戻った。又、ある時、ベッドを除き畳敷にしていたMさんが、床をチョコチョコ這つていて、「何をしていますの」と問うと、「タケノコを掘つているの。」とにこにこしていた。IさんもMさんも、家も家族も無く、どこにも帰る所が無い、けれど心やさしい人だった。これらは、昭和63年、当科開設の頃の話である。

当初は、精神科看護経験者が居なくて殆ど、白紙状態から発足した。患者さんへの対応は恐る恐る

る、次にどんな状況になるのかもわからず、選ぶ言葉も見つからなかった。私が、当科へ異動してすでに9年を経た。今は、ペテランや、認定看護婦に囲まれている。

精神科と言えば、卒業生に敬遠される所であったが、最近希望者が増えていく。社会の中でストレスに潰され、くずれる心を、私達の受け皿に少しでも受け止められたらという思いで、気張ら



ず、病人に近づける事と、生活への援助の面で、自分の創造性を発揮し、看護する充実感を得られる事は、とても魅力である。この良さを大切に、今後若い後輩達と共に、いきいきとしたいものである。

看5 了戒 美江

同窓生の皆様、御無沙汰しております。実はつい先日、同級生からの懐かしい声を聞き、この原稿を書く機会が与えられました。

早いもので、卒業してからすでに25年もの月日が流れてしまったのか、とても不思議な、又、他人事のような気がしてなりません。しかし、自分の今の年齢と、4人の子供達の大きくなった図体を見ると、これはまぎれもなく自分の歴史であると認めざるを得ない心境に引き戻されてしまいます。

この25年間に、私なりにいくつかの変遷がありました。はじめの15年間は主人の転勤に伴い、埼玉、岡山、ベルギー、大阪と移動して回り、10年前からやつと現在地（埼玉県桶川市）に落ちつくことができました。

私は6年前から准看教員としての職を得て忙しくも充実した日々を送っております。准看教育は、新聞報道等で皆様も御存知の通り21世紀初頭にはなくなる予定です。具体的にあと何年存続するのかわかりませんが、現存

する准看教育制度の特殊性ゆえに、多くの問題を抱えている学生達が目の前にいるという事実をしっかりと見据え、よりよい准看護婦の育成に最後まで力を注いで行きたいと思えます。もし私と同じような立場の同窓生がいらっしゃいましたら、是非お話を伺いたいと存じます。



▲後列左端が筆者

来年の5月には35周年を記念して名簿が作成されるのか。完成を楽しみにしております。役員の皆様の御努力に感謝いたします。

看11 伊藤 賢津子

看護学校を卒業して20年になるなんて、ほんとうに早いものです。今回クラス会のハガキを頂い



た時は嬉しくて、家族に絶対行くから宣言してました。偶然、行きの新幹線が小又（半崎）さんといっしょになり、県内の同級生の事などを話しているうちにあつというまに東京に着き、そして病院見学のため新宿へ。今は3年間過ごした学校や寮もそこにはなく、東京医大病院の周囲にはビルが建ち並び圧倒されるばかりでした。

クラス会は、午後7時から京王プラザホテルで行われました。今回は卒業して20年という事もあったせいか懐かしい人達がたくさん集まり、食事をしながらお互い近況報告しあいその後は思い出話に花が咲きました。看護婦の免許を持った

事勤務する場所は違っていても、まだたくさんの方が看護に携わっていると思ったら嬉しくなりました。

看11 梅田 千代子 (旧姓 安藤)

また、娘さんが来年、東京医大の看護学校を受験するという話を聞いたら、二重に感激しました。そして手嶋先生にもお会いした事で「看護婦である前に女性であれ、女性である前に人間であれ」と話してくれた事を思い出しています。クラス会の最後はやはり「翼をください」の歌で終わりましたが、次回は九州との事です。また皆様にお会い出来る事を楽しみにしています。

皆様、お元気ですか。あんです。結婚と同時に家庭に入りましたので、現役で活躍していらっしやる方々を、頼もしく、羨ましく思っています。

結婚当初は「あんのとこ、センセイはいつも帰りが遅いの」と、同情されましたが、今年の同窓会では「毎日帰りが遅いなんて、理想のダンナよ」と羨ましがられてしま

ました。その帰宅の遅い御主人様のお陰ででしょうか。好きで始めたパッチワークキルトで講師資格を得、4年前から自宅で、今春からは友人達と調布で教室を開いております。自宅の教室は、子供達（現在は中3、中1、小4の三人娘）の友達のお母さん方が、口コミで生徒さんを紹介してくださり、私の仕事らしきものになりました。

資格を得る為に3年半費やしましたが、提出期日まで作品を仕上げたくとも多く、学生寮でレポートを書いた頃をよく思い出しました。現在も研究科に在籍し、現在進行形です。



卒業文集の「翼」に、「私の夢は、オニの婦長と賢い母さん」と書きましたが、現実には「オニの母さんとキルトとトールペイントのあんおばさん」になってしまいました。

看護職を離れておりますが、私は、東医看護学校卒業生であることを誇りに思っています。



看21 目崎 悦子
(旧姓 野中)

早いもので看護学校を卒業し、10年余の月日が経過した。今回の寄稿にあたり、この間の自分の歩みを振り返ってみる事とする。

卒業後は東医15階西病棟に配属。主に高齢患者を対象とした部署で看護婦としてのスタートを切った。当時を振り返ると三交替勤務で体力的にはきつかったものの、日々、様々な発見や感動も多かった気がする。ここで素晴らしい同僚に恵まれて

の臨床経験が、私の看護婦としての下地になったのだと思う。

退職後は埼玉の実家に戻り、産業者護婦として企業の医務室に勤めた。上司も皆男性で「部長」「係長」など、慣れぬ言葉が発しながら、ここでは従業員の健康の保持増進が主な仕事であった。

その他労災や衛生管理などにも携わった。短い期間ではあったが、事務的な面も含め病院では経験し得ないものを沢山学ぶ事が出来た。

その後結婚し、主人について渡米。アメリカではピザの関係で就労はできず、白衣とは離れ、芸術学校で陶芸を学びながら楽しく過ごした。その間病院見学もしたが、何より障害者に対する福祉の充実が目についた。残念ながら日本のそれとは

雲泥の差で、アメリカの懐の大きさを見せつけられた気がする。

帰国後は都内の透析患者を対象としたクリニックに勤務、患者は疾病をかかえながらも社会生活を営む人達。腎疾患を含め、患者指導等新しく勉強する事が多かった。

この様な感じで、私なりに看護婦として様々な健康のレベルの人達に接する事が出来、なかなか面白かったように思う。現在は出産を終えたばかりで仕事から離れているが折を見て、又白衣を着たいと考えている。次回は在宅看護あたりを狙ってみようか……。

私の10年余の回顧は以上である。

皆様も健康に留意され、それぞれの立場で活躍されます様お祈り申し上げます。



看22 池田 朝野

22回生の皆様お元気ですか。早いもので、今年卒業してから10年目になります。学生の頃を思い出すと、実習と試験に追われる日々、友人の死など辛い事もありましたが、さんあつた3年間でした。でもそれ以上に皆の明るさ、異常な程のパワフルさ、楽しかった寮生活の事などが思い出されます。22回生で良かった、22回生だったからあの3年間が乗り切れる事ができたのだらうとささ思っています。

私は今、東京都小金井市にありますが聖ヨハネ会桜町病院に勤めています。ホスピスにあこがれ、目指し、3年前に東京医大を退職しました。その後現在の病院に就職し、最近やっとホスピスに勤務異動となりました。覚える事もたくさんあり、日々勉強の毎日です。

まだ慣れず緊張の連続ですが、自分の目指した事に向かっている感じがしています。本日は、ホスピスってこんな所でこういう事を行っていますって書ければ良かったのですが、それはまだ先の事になりそうです。



皆さん色々な場所、色々な人生を生きているのでしようが、あの頃の明るさとパワーを忘れずがんばっていることと思います。またいつか会える日を楽しみにしています。

看25 塩満 幹子

このようなひろばのお話ができるまで、さほど感じていませんでしたが、原稿用紙を前にいざ振り返ってみると本当に月日が経つのは早いと感じます。

卒業して7年になりましたが、現在私は地元の大規模病院の外科に勤務し、毎日忙しい生活を送っています。そんな中で私のストレス解消法は、看護学校時代からはじめた登山と



旅行です。学生時代の登山はもちろん、それに必要なワンダーフォーゲル部での日々のトレーニングは授業・実習で疲れた私にとっては苦痛の一つでした。

それでもなお、私が登山をする理由は、山を登っている間、世間のいやなこと、すべてのことを忘れることが出来るためです。たくさんの方々、自然との出会いがあり、登頂した時に大きな充実感があること、登山を終えること、つらく苦しかったことはすべて忘れ去った思い出しが残らないので、また行ってみようという気持ちになるのです。

学生時代の苦痛(努力)が基になり、最近では自分

なりの山の楽しみ方がわかるようになってきたよ
うな気がします。

仕事をしていた心身共に疲れてしまう時があり
ますが、患者さんの笑顔、
元気で退院していく姿に
は、登山と同様、また頑
張らなくてはという気持
ちにさせる不思議な力が
あります。まだまだ未熟
ですが、私は今、趣味と
仕事をうまく組み合わせ
ながら自分なりの看護の
楽しみ方を探している段
階です。

看27 浜淵 頼子

同窓生の皆さん、こん
には。私は新卒から4
年間勤めた本院の精神
科病棟を離れ、平成9
年4月から某医療技術大
学校の保健学科に在籍し
ています。1年間ですが
久しぶりの学生生活を楽
しんでいます。

学生はとにかく気楽で
自分の時間がたっぷりと
れます。それから、当然
のことですが、学割が使
えるので映画や旅行がち
よっと安くなって得した
気分です。とは言っても
の、今まで3交代勤務を
していたので生活リズム
を戻すのが大変でした。



▲前列右端が筆者

その上、1時間90分の授
業を1日4コマ、ずっと
座って聞くのはとてもつ
らいものがありました。
また、レポートも多く、
カリキュラムは結構ハー
ドです。

臨地実習(地域での実
習)では、家庭訪問をし
たり、乳児健診に参加し
たり地区診断をします。
看学時代の実習よりはる
かに気楽に楽しくやつて
ます。臨床経験のおかげ
か、単に年をとってずう
ずうしくなっただけなの
か。それはおいて、
病棟にいた頃とは違った
視点から看護について考
えられるようになり、良
い刺激になっています。
クラスメートも、臨床経
験10年以上の人から新卒
の人まで様々で面白いで

す。この1年は良い充電
期間になりそうです。

看30 宮崎 清子

30回生の皆さん、お元
気でしょうか。

私は耳鼻咽喉科病棟で
看護婦として二年目を迎
えました。今こうして先
輩となり、後輩と接する
事により、昨年一年間の
自分を時々振り返ります。
数ヶ月前までは、私も一
年目として先輩の指導を
受け、無我夢中に働いて
いました。そのため自分
自身の事で精一杯で、患
者さんと面と向かって対
応をしていなかったよう
に思います。今ではブラ
イマリーナースとして、
患者さんが元気に退院で
きるように、又、退院後

充実した毎日が送れるよ
う、どう関わるか考え実
施できるようにになりまし
た。

それから看護研究です。
昨年はお手伝的な役割
で終りましたが、今年
は二年目を中心となって進
めていかなければなりま
せん。初めは億劫でした
が、自分から問題に取り
組み解決策を見出すの
は非常にやり甲斐のある
事です。そして毎日の業
務の他に何か目標を持つ
事によって仕事に張りが
出たように思います。最
近やつと看護婦としての
責任と自覚が持てたよう
に感じます。

今年の夏休みは欧州に
行ってきました。昨年は
休みを上手に自分の時間
として楽しむ事が出来ま
せんでした。その点今回
の旅は一秒たりとも無
駄にせず休みを利用して
楽しみ、リフレッシュ出
来ました。また冬休みに
を利用して、旅行する計
画を着々と進めているこ
ろです。

皆さんは二年目の夏を
どう過ごしましたか?
楽しいお話があれば是非
聞かせて下さい。



▲筆者は左から2人目

東京医科大学看護専門学校定章評議委員選出結果(平成9年12月)

● 推薦
○ 推薦
● 議決

Table with columns for names and positions, and rows for various committees. Includes names like 山本 浩一, 佐藤 隆夫, etc.



皆様のご協力をよろしく 母校創立35周年記念同窓会名簿刊行

刊行委員長 坂井 都美子 委員 山下 美代子 委員 守屋 みゆき
名簿刊行委員会 中山 ハル 鳩海 礼子 白須 計代 金川 利江 相内 教子
早川 司子 浅見 由佳 梶 良恵 山中 文子 渡辺 品子

まだまだ住所不明者がいらっしやいます。消息をご存知の方はお知らせ下さい。

【連絡先】 東京都豊島区豊島3-1-25 豊島創立35周年記念同窓会事務局
TEL.03-3536-0482 東京豊島区大字豊島南門字同窓会会館内(豊島会館)

同窓会便り

Table with multiple columns listing names and addresses of alumni members. The table is organized into several vertical sections, likely representing different classes or groups of graduates. Each entry typically includes a name and a full address.